

<道徳の教科化と通知表での評価について>

今年度より中学校でも道徳が教科化され、「特別の教科 道徳」となりました。「考え、議論する道徳」をめざし、従来の道徳から道徳科へと移行しました。道徳科の学習を通じて、道徳的な判断力・心情・実践意欲などを高め、いじめや人権侵害など絶対に許さない力を身につけ、道徳性を育てていきます。そして、教科化に伴い、教科書での学習や通知表等における評価も加わることとなりました。評価に関しては、数値での評価ではなく、文章によって表現します。道徳的課題を、自分自身の問題として様々な観点からとらえ、その過程における個人内の成長について記述評価します。昨年度と通知表の様式も一部変更されますが、保護者の皆様にはご理解ご協力の程、よろしくお願いいたします。

令和元年 6 月 28 日

由岐中学校長 森本 茂資